

# 教育研究業績

2022年5月1日

氏名 馬場 哲也

研究分野	学位
宿泊産業論、エアライン産業論	文学士 (Bachelor of Arts)

## 研究内容のキーワード

ホテル・宿泊産業の経営と運営の今後の方向性、ホテル売買、エアライン経営

## 教育上の能力に関する事項

事項	年月日	概要
教育方法の実践例 「ホテル事業インストラクション」	2014年-2015年	ホテル事業全般にわたる入門編。世界および日本のホテル業界の動向、ランキング、指標、歴史等を図解と写真で詳説
作成した教科書, 教材 「ホテル事業インストラクション」	2014年5月	ホテル事業全般にわたるカリキュラムを独自に立案・作成し、講義指導を実施。
実務の経験を有する者についての特記事項		
米国コーネル大学 ホテル経営学科PDP (Professional Development Program) 修了 立教大学 観光学部ホスピタリティ・マネジメント講座修了		
ホテルマネジメント技能検定	2021年11月5日	主任検定員として検定試験を実施
東京都観光人材育成事業	2021年8月15～23日	審査員として審査実施

## 職務上の実績に関する事項

事項	年月日	概要
1 資格, 免許		
ホテル・マネジメント技能検定 検定員	2019年3月	国家検定試験
ホテリエ検定1級	2013年8月	
法学検定3級	2012年12月	
ビジネス実務法務試験2級	2009年7月	
宅地建物取引士	2005年12月	
米国公認会計士 (USCPA: California州) 試験合格	2005年9月	
一般旅行業務 (現: 総合旅行業務) 取扱管理者	1983年6月	
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
株式会社JALホテルズ執行役員	2009年-2010年9月	国内外のホテルの運営・経営に幅広く携わる。
Hotel Nikko Saipan, Inc社長 (兼)	2007年	
Pacific Investment Holdings Corporation社長 (兼)	2007年	JALの子会社、米国ホールディング会社の社長。
Hotel Nikko of New York, Inc社長 (兼)	1988年	
三井不動産株式会社 勤務	2011年-2015年3月	ホテル事業部・参事として、国内外のホテル開発・運営・経営に従事。
日本航空株式会社 勤務	1982年-2010年	地上・総合職として、空港部門・本社企画部門に従事。国内外の業務に幅広く携わる。エアライン業務を16年間、ホテル担当として13年間従事。

## 研究業績等に関する事項

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
観光業の今後を考える	単著	2022年3月	西武文理大学	ウィズコロナ、アフターコロナへの観光業の展望を考察
エアライン・ビジネス入門(第2版)	共著	2021年4月	晃洋書房	航空輸送事業が成り立つまでの歴史や背景、航空会社とその関連事業の概要、航空業界そのものを取り巻く現在の社会環境と今後への展望、などを詳説した学術書。 主要著者 稲本恵子 担当部分 第10章「航空会社の関連事業」を担当。 担当頁P106-P116

「ホテル資産の評価特性とホテル投資・売買における特殊要因の考察」	単 著	2018年7月	西武文理大学サービス経営学部紀要第32号 p. 3-p. 18.	ホテルは土地・建物を活用する不動産事業であると同時に、お客様へのホスピタリティを提供するサービス事業との二面性を持ち、不動産事業とサービス事業の総合価値がホテル資産価値を決定付ける特殊性がある。一般商業不動産とは異なるホテル資産の評価特性とホテル投資・売買における特殊性を分析し今後の方向性を考察した。
ホテル・ビジネスにおける経営と運営の方向性	単 著	2017年12月	西武文理大学サービス経営学部紀要第31号 p. 3-p. 18.	世界のホテル業界は、ホテル経営とホテル運営をそれぞれ別の事業主体が行う形態がグローバルスタンダードの潮流となっているが、日本においては未だ浸透していない現実を分析。日本におけるホテル産業の発展の過程を考察し、ホテル経営とホテル運営の分離を行う上で不可欠の体系であるManagement Contractを分析し、今後の日本のホテル業界の方向性と日本のホテルオペレーターの海外展開の方向性を論考した。
エアライン・ビジネス入門	共 著	2017年9月	晃洋書房	航空輸送事業が成り立つまでの歴史や背景、航空会社とその関連事業の概要、航空業界そのものを取り巻く現在の社会環境と今後への展望、などを詳説した学術書。 主要著者 稲本恵子 担当部分 第7章「航空会社の関連事業」を担当。 担当頁P63-P72
わが社の財務体質を解剖する	単 著	1989年10月	日本航空広報部「おおぞら」	完全民営化から2年。業績好調と日本経済の好況というフォローウインドを受けわが社の財務体質は確実に改善しているが、売上高1兆円を目前に、その内包する危うさと課題を分析
総合生活文化産業をめざして	単 著	1989年3月	日本航空広報部「おおぞら」	高度情報化社会に向けて、企業は多角化戦略に邁進。その方向性をどのように考えるか、他企業の参考事例を研究、解説。
新ライバル研究:大日本印刷の経営多角化戦略	単 著	1988年7月	日本航空広報部「おおぞら」	高度情報化社会に向けて、企業は多角化戦略に邁進。その方向性をどのように考えるか、他企業の参考事例を研究、解説。
円高対応の研究	共 著	1988年5月	社) 日本経済研究センター	昭和60年9月のプラザ合意を契機に加速した急激な円高が国民生活を含めた日本経済全体に大きな影響を及ぼした、その産業界の対応を検証した研究報告。 主要著者 西岡幸一 担当部分 第5章「産業構造・経営の変化と新しい産業の誕生」を執筆。 担当頁(P149-P184)
5ヵ年経済予測	共 著	1988年1月	社) 日本経済研究センター	定例の経済予測発表の研究報告本。 主要著者 西岡幸一 担当部分 マクロ経済では「国際収支・円レート」をマイクロ経済では「運輸業」を分析・執筆。 担当頁(P144-P149, P268-P273)
(その他)				
“The sale of Hotel Nikko Saipan”		2008年1月		サイパンTV KSPN News
“The sale of Hotel Nikko Saipan”		2008年1月		サイパン新聞 “Saipan Tribune”